

江戸最後の名庭

柴又帝釈天 邃溪園 28

シバマタタイシャクテン スイケイエン

葛飾区柴又7-10-3 ☎03-3657-2886

東京都指定名勝「邃溪園」

邃溪園の名は、庭園の滝の風情が幽邃でもの静かであることによります。関東の高名な造園師、永井楽山翁によって昭和40(1965)年より大改修が始まり昭和43(1968)年に完成しました。昭和59(1984)年、庭の周りに回廊を設けてご参拝の方も様々な視点から庭園を鑑賞できるようになりました。本園は本来、大客殿(賓客専用)からの座観式の視点で楽山師により作庭されたもので、大客殿と庭園はともに昭和4(1929)年に竣工しました。令和5(2023)年3月に大客殿が追加指定され、庭園全体が指定名勝になりました。

■入園料 庭園・彫刻ギャラリー共通 大人400円 子供(小・中学生)200円
■開園時間 9:00~16:00
■休園日 12月28日~1月3日(庭園のみ休園)

キャンペーン期間中のイベント

◆ジブシーギター・若柳吉三郎演奏会

11月18日(水)・11月29日(木) 各日12:30~13:00・13:30~14:00・14:30~15:00
無料 雨天開催

◆茶室・不答庵 お茶席体験会

11月21日(土) 10:00~15:00
席料700円 雨天開催

◆珊瑚ノ宮・宮ノ舞(奉納舞)

11月22日(日) 11:00~12:00・14:00~15:00
無料 雨天開催

アクセス・詳細↓



小さな和散歩 京王百草園

京王百草園 29

ケイオウモグサエン

日野市百草560 ☎042-591-3478

日野市指定文化財 史跡・名勝「百草園(松連寺跡)」

江戸時代の享保年間(1716年~)、小田原城主大久保侯の室であった寿昌院慈岳元長尼が徳川家康の長男・信康追悼のため当地に松連寺を再建しました。その後、時代を経て作られたのが京王百草園です。秋には美しい紅葉が堪能でき、また梅の季節には約50種500本の梅たちが咲き競い、園内の華やかさも最高潮に達します。

■入園料 大人500円、小人100円
(障害者割引あり 割引大人400円 割引小人80円)
■開園時間 9:00~17:00(11月・12月は16:30まで)
■休園日 水曜日(祝・休日の場合は開園、翌平日が休園)
12月30日~1月3日
なお催事期間中は無休

キャンペーン期間中のイベント

◆紅葉まつり(予定)

2026年11月7日(土)~29日(日)
19:00まで営業(最終入園は18:30まで)

アクセス・詳細↓



秋の 東京いい庭 キャンペーン

Japanese Garden in Tokyo

キャンペーン期間

2026年11月14日(土)~12月6日(日)



浜離宮恩賜庭園 1 *

旧芝離宮恩賜庭園 2 *

小石川後楽園 3 *

六義園 4 *

旧岩崎邸庭園 5 *

向島百花園 6 *

清澄庭園 7 *

旧古河庭園 8 *

殿ヶ谷戸庭園 9 *

東京都庭園美術館 10

皇居東御苑 11

新宿御苑 12

東京国立博物館 13

国営昭和記念公園 日本庭園 14

文京区立肥後細川庭園 15

台東区立朝倉彫塑館 16

旧安田庭園 17

品川区立池田山公園 18

豊島区立目白庭園 19

山本亭 20

薬師池公園 21

八芳園 22

根津美術館 23

毛利庭園 24

ホテル椿山荘東京 25

旧安田楠雄邸庭園 26

小石川植物園 27

柴又帝釈天 邃溪園 28

京王百草園 29

* 都立9庭園

~「秋の東京いい庭キャンペーン」とは~

東京の日本庭園が持つ魅力を発信するためのキャンペーンで、11月28日(いい庭の日)の前後に各庭園で特色を生かしたイベント等を実施します。

本キャンペーンは、東京の日本庭園が持つ魅力を発信することで、都民や東京を訪れる方に広くその魅力を知っていただくため、都立・国公立・民間等の庭園により設立した「東京の日本庭園おもてなし協議会」の取組の一環として行うものです。

みどりと生きるまちづくり
Tokyo GREEN Blz

Old meets New
Tokyo Tokyo

発行/公益財団法人東京都公園協会 2026年11月発行

★マークのついた庭園で本パンフレットを提示していただくと、期間限定のサービスを受けられます!

江戸の潮風そよぐ浜御殿

浜離宮恩賜庭園

ハマリキュウオンシテイエン

中央区浜離宮庭園1-1 ☎03-3541-0200

特別名勝・特別史跡「旧浜離宮庭園」

海水を引き入れた潮入の池と二つの鴨場を伝える、徳川将軍家の庭園です。承応3(1654)年、徳川将軍家の鷹狩場に、四代将軍家綱の弟松平綱重が、海を埋め立てて別邸を築造。その後、将軍家の別邸となり、「浜御殿」と呼ばれるようになりました。以来、歴代将軍によって幾度かの造園と改修工事が行われ、現在の姿の庭園が完成しました。明治維新ののちは皇室の離宮となり、名称を「浜離宮」と変え、昭和20(1945)年11月3日、東京都に下賜されました。昭和21(1946)年4月から「浜離宮恩賜庭園」として公開、昭和27(1952)年に、国の特別名勝・特別史跡に指定されました。令和8(2026)年4月1日に、一般開園から80周年を迎えました。

■入園料 一般300円、65歳以上150円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般1,200円、65歳以上600円
■開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日~1月1日

キャンペーン期間中のイベント & サービス

◆西洋美術導入の地、浜離宮

11月21日(土)~11月23日(月・祝)
9:00~16:30(最終日23日は15:00まで)
*無料 ※一部事前申込 ※気象状況により中止の場合あり

◆馬場跡・鴨場ガイド

11月21日(土) 12:00~、14:00~、各回約30分【職員による馬場跡・鴨場案内】
*無料 ※当日先着20名 ※気象状況により中止の場合あり

◆庭さんぽ

11月23日(月・祝) 13:30~、約1時間【職員による庭園案内】
*無料 ※当日先着20名 ※気象状況により中止の場合あり

◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー

10月17日(土)~12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります

*浜離宮恩賜庭園「オリジナル千社札しおり」プレゼント

11月14日(土)~12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

デジタルマップ↓



アクセス・詳細↓



今に残る水戸徳川家ゆかりの名園

小石川後楽園

コイシカワコウラクエン

文京区後楽1-6-6 ☎03-3811-3015

特別史跡・特別名勝「小石川後楽園」

江戸時代初期、寛永6(1629)年に御三家の一つである水戸徳川家藩祖の頼房公が、水戸藩の江戸屋敷の庭園として造成を始め、二代藩主の光圀公の代に完成した庭園です。光圀公は作庭にあたり、明の遺臣・朱舜水の意見を取り入れ、「西湖の堤」や「円月橋」など中国趣味の景観を配し、園名「後楽園」も朱舜水の選名によるもので宋の范仲淹の『岳陽樓記』に由来します。庭園の様子は池を中心に巡って観賞する「回遊式築山泉水庭園」。文化財保護法により国から特別史跡・特別名勝の重複指定を受けた江戸時代を代表する名園です。

■入園料 一般300円、65歳以上150円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般1,200円、65歳以上600円
■開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日~1月1日

キャンペーン期間中のイベント & サービス

◆庭園ガイド

(日本語)土曜、日曜、月曜、祝日/11:00、14:00(各回約60分)
(英語)土曜/10:30、13:30(約60分)
*無料 ※気象状況により中止の場合あり

◆小石川後楽園 夜間特別開園 深山紅葉を楽しむ

11月13日(金)~11月24日(火) 18:00~21:00(最終入園20:00)
*夜間特別観賞券 オンライン前売券1,000円 当日券1,200円

◆深山紅葉を楽しむ

11月21日(土)~12月6日(日)

◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー

10月17日(土)~12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります

*小石川後楽園「オリジナル千社札しおり」プレゼント

11月14日(土)~12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

デジタルマップ↓



アクセス・詳細↓



JR浜松町駅から徒歩1分、 都会のオアシス

旧芝離宮恩賜庭園

キュウシバリキュウオンシテイエン

港区海岸1-4-1 ☎03-3434-4029

国指定名勝「旧芝離宮庭園」

今に残る最も古い大名庭園のひとつ。典型的な「池泉を中心とした回遊式庭園」で、その地割と石組は秀逸です。かつては海面でしたが埋め立てられ、延宝6(1678)年に老中・大久保忠朝の邸地となり、忠朝は上屋敷を建てる際に、藩地の小田原から庭師を呼び寄せて作庭し、これを「楽壽園」と命名しました。その後、数氏の所有を経て、大正13(1924)年1月、昭和天皇のご成婚記念として、東京市(都)に下賜され、同年4月に「旧芝離宮恩賜庭園」として一般公開されました。

■入園料 一般150円、65歳以上70円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般600円、65歳以上280円
■開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日~1月1日

キャンペーン期間中のイベント & サービス

◆庭園ガイド

(日本語)土曜、日曜/14:00(約60分)
*無料 ※気象状況により中止の場合あり

◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー

10月17日(土)~12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります

*旧芝離宮恩賜庭園「オリジナル千社札しおり」プレゼント

11月14日(土)~12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

デジタルマップ↓



アクセス・詳細↓



和歌の心息づく雅な大名庭園

六義園

リクギエン

文京区本駒込6-16-3 ☎03-3941-2222

特別名勝「六義園」

五代将軍・徳川綱吉の信任が厚かった川越藩主・柳澤吉保が元禄15(1702)年に築園した和歌の趣味を基調とする「回遊式築山泉水庭園」で、池をめぐる園路を歩きながら移り変わる景色を楽しめる繊細で温かな日本庭園です。江戸時代の名大庭園の中でも代表的なもので、明治時代に入って、三菱の創業者である岩崎彌太郎の別邸となりました。その後、昭和13(1938)年に東京市(都)に寄付され、昭和28(1953)年に国の特別名勝に指定された貴重な文化財です。

■入園料 一般300円、65歳以上150円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般1,200円、65歳以上600円
■開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日~1月1日

キャンペーン期間中のイベント & サービス

◆庭園ガイド

(日本語)土曜、日曜、祝日/11:00、14:00(各回約60分)
※11月25日(水)~12月6日(日)は毎日
(英語)第1・3日曜/11:00、14:00(各回約60分/外国の方対象)
*無料 ※気象状況により中止の場合あり

◆庭紅葉の六義園 夜間特別観賞

11月25日(水)~12月6日(日) 18:00~20:30(最終入園 19:30)
*夜間特別観賞券 オンライン前売券1,000円 当日券(オンライン・窓口)1,200円

◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー

10月17日(土)~12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります

*六義園「オリジナル千社札しおり」プレゼント

11月14日(土)~12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

デジタルマップ↓



アクセス・詳細↓



明治のロマンが漂う
洋館と芝庭の庭園

旧岩崎邸庭園

5

キュウイワサキテイエン

台東区池之端1-3-45 ☎03-3823-8340

重要文化財「旧岩崎家住宅」

三菱財閥創業者である岩崎彌太郎の長男で、第3代社長の久彌の邸宅として、明治29(1896)年に竣工しました。園内には、洋館、和館大広間、撞球室の3棟、袖堀や煉瓦堀が現存しています。洋館と撞球室、袖堀は、鹿鳴館などを設計した英国人建築家ジョサイア・コンドルによるもの。和館からは書院庭が和の趣を見せ、和洋併存式の明治期の典型的な大邸宅の形式を今に残すものとして、国の重要文化財に指定されています。

- 入園料 一般400円、65歳以上200円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般1,600円、65歳以上800円
■開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日～1月1日

キャンペーン期間中のイベント＆サービス

- ◆庭園ガイド
(日本語)毎日11:00、14:00(各回約45分)
*無料(別途入園料) *気象状況により中止の場合あり
- ◆金唐紙ミニ展示会
11月3日(火・祝)～11月29日(日)
*無料(別途入園料)
- ◆芝庭de辻狂言
(日本語)11月14日(土) 13:00、15:00(各回40分程度)
*無料(別途入園料) *芝庭で演目「首引き」を観賞。
*雨天時は洋館1階で「六地藏」の観賞に変更。
- ◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー
10月17日(土)～12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります
- *旧岩崎邸庭園「オリジナル千社札しおり」プレゼント
11月14日(土)～12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

アクセス・詳細↓



全国から集めた名石が彩る
回遊式林泉庭園

清澄庭園

7

キョスミテイエン

江東区清澄3-3-9 ☎03-3641-5892

東京都指定名勝「清澄庭園」

江戸時代、下総国関宿藩主久世大和守の下屋敷があったこの地の周辺一帯を明治期に岩崎彌太郎が買い取り、社員の慰安や貴賓を招待する場として造園しました。その後、隅田川の水を引いた大泉水をはじめ、築山、枯山水を中心に、周囲には全国から取り寄せた名石を配して、明治の庭園を代表する「回遊式林泉庭園」が完成。大正12(1923)年の関東大震災で壊滅的被害を受けましたが、当時の東京市への寄付後、復旧、整備され、昭和7(1932)年に開園、美しいたたずまいを現在に伝えています。

- 入園料 一般150円、65歳以上70円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般600円、65歳以上280円
■開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日～1月1日

キャンペーン期間中のイベント＆サービス

- ◆庭園ガイド
(日本語)土曜、日曜、祝日/11:00、14:00(各回約60分)
*無料 *気象状況により中止の場合あり
- ◆お休み処「清澄茶屋」
11月21日(土)～12月6日(日) 10:00～16:30(ラストオーダー16:00)
*涼亭で季節の生菓子とお抹茶セットなどを楽しめます
- ◆正月飾りづくり講習会
12月5日(土)時間未定
*事前応募制 詳細は公式ホームページで
- ◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー
10月17日(土)～12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります
- *清澄庭園「オリジナル千社札しおり」プレゼント
11月14日(土)～12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

デジタルマップ↓



アクセス・詳細↓



江戸時代後期に商人によって造られた花園

向島百花園

6

ムコウジマヒヤッカエン

墨田区東向島3-18-3 ☎03-3611-8705

国指定名勝・史跡「向島百花園」

文化・文政期(1804～1830年)、骨董商を営んでいた佐原鞠庵が、交遊のあった江戸の文人墨客の協力を得て、花の咲く草木観賞を中心とした花園として開園しました。百花園とは、一説では「四季百花の乱れ咲く園」という意味でつけられたとされます。開園当初は360本のウメが主体でしたが、後に詩経や万葉集など中国・日本の古典に詠まれている有名な植物を集め、四季を通じて花が咲く庭となりました。庶民的で文人趣味豊かな庭として、大名庭園とは異なった美しさが魅力の庭園です。

- 入園料 一般150円 65歳以上70円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般600円、65歳以上280円
■開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日～1月3日

キャンペーン期間中のイベント＆サービス

- ◆庭園ガイド
(日本語)土曜、日曜/11:00、14:00(各回30～60分)
*無料 *気象状況により中止の場合あり
- ◆菊が彩る江戸花屋敷
11月7日(土)～30日(月) *古典菊、菊盆栽の展示等
- ◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー
10月17日(土)～12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります
- *向島百花園「オリジナル千社札しおり」プレゼント
11月14日(土)～12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

アクセス・詳細↓



和と洋が調和する
大正の庭園

旧古河庭園

8

キュウフルカワテイエン

北区西ヶ原1-27-39 ☎03-3910-0394

国指定名勝「旧古河氏庭園」

武蔵野台地の地形を活かし、北側の小高い丘には洋館を建て、斜面には洋風庭園、低地には日本庭園を配した「和」と「洋」の調和が魅力の庭園です。古河家三代目当主・古河虎之助により造られた現在の建物と庭園は、大正初期の原型を留める貴重な存在です。洋館と洋風庭園は明治から大正にかけ、鹿鳴館や旧岩崎邸庭園洋館などを手がけた英国人建築家ジョサイア・コンドルの設計。日本庭園は、京都の著名な庭師・植治こと七代目小川治兵衛が作庭しました。

- 入園料 一般150円、65歳以上70円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般600円、65歳以上280円
■開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)
■休園日 12月29日～1月1日 そのほかの休園日はホームページをご参照ください。

キャンペーン期間中のイベント＆サービス

- ◆庭園ガイド
土曜、日曜、祝日/11:00、14:00 月曜～金曜/14:00(各回約60分)
*無料 *気象状況により中止の場合あり
- ◆紅葉とバラ、和と洋の秋
11月7日(土)～12月6日(日)
- ◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー
10月17日(土)～12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります
- *旧古河庭園「オリジナル千社札しおり」プレゼント
11月14日(土)～12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

デジタルマップ↓



アクセス・詳細↓



崖線を利用した和洋折衷の 回遊式林泉庭園

殿ヶ谷戸庭園 ⑨

トノガヤトテイエン

国分寺市南町2-16 ☎042-324-7991

国指定名勝「殿ヶ谷戸庭園(随宜園)」

武蔵野段丘の南縁「国分寺崖線」と呼ばれている段丘崖とその下端部付近の礫層から浸出する湧水を利用し、雑木林の風致を生かして作られた近代の別荘庭園です。庭園の段丘上には芝生地が広がる洋風庭園があり、崖線の傾斜面はアカマツ・モミジ・竹林・クマザサで覆われ、崖線下には湧水を湛える次郎弁天池を中心とした和風庭園があります。

- 入園料 一般150円、65歳以上70円(小学生以下と都内在住・在学の中学生は無料)
年間パスポート一般600円、65歳以上280円
- 開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)
- 休園日 12月29日～1月1日

キャンペーン期間中のイベント & サービス

- ◆庭園ガイド
(日本語のみ)第2・第4土曜、日曜／11:00、14:00(各回約45分)
*無料 *気象状況により中止の場合あり
- ◆秋の手のひら盆栽展
11月21日(土)～11月23日(月・祝) 10:00～16:00
- ◆秋の特等席
11月21日(土)～11月23日(月・祝) 10:00～16:00
- ◆都立9庭園紅葉めぐりスタンプラリー
10月17日(土)～12月13日(日)
*集めたスタンプ数に応じて賞品があります
- ★殿ヶ谷戸庭園「オリジナル千社札しおり」プレゼント
11月14日(土)～12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方にプレゼント

アクセス・詳細↓



皇室のお庭 一都心で自然に親しむ

皇居東御苑 ⑪

コウキョヒガシギョエン

千代田区千代田1 ☎03-3213-1111

特別史跡「江戸城跡」

皇居東御苑は、天皇皇后両陛下のお住まいである皇居の中にあるお庭で、昭和43(1968)年から一般に公開されています。草木に分かりやすい名札がつけられ、近代以前の日本で食されていた古い品種が植えられた果樹園、流れがあって、昆虫や野鳥が好む落葉広葉樹が植えられた雑木林など、入園者に、四季折々の多様な景色を楽しんでもらえるように、上皇上皇后両陛下のお考えにより様々な工夫が凝らされています。

- 入園料 無料
- 開園時間 11月1日～2月末日 9:00～16:00(入園は15:30まで)
季節により異なるため、詳細はホームページ参照
- 休園日 月曜日・金曜日 12月28日～1月3日



アクセス・詳細↓



緑の庭園に建つアール・デコ建築の美術館

東京都庭園美術館 ⑩

トウキョウトテイエンビジュツカン

港区白金台5-21-9 ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

重要文化財旧朝香宮邸

1933(昭和8)年に建設されたアール・デコ建築の旧朝香宮邸、その空間をいかした展覧会と庭園が調和した東京都庭園美術館は、1983(昭和58)年の開館以来、皆様に親しまれてきました。2014(平成26)年ホワイトキューブのギャラリーを備えた新館が完成して新たな創造空間が加わり、文化財保護と新しい価値創造を目指して芸術作品鑑賞の機会を提供してまいります。

- 入館料(館内入場料を含む) 展覧会によって異なります。詳細はホームページをご覧ください。
- 庭園入場料 一般200円、大学生(専修・各種専門学校含む)160円、高校生・65歳以上100円(中学生以下は無料)
- 開園時間 10:00～18:00(入館は17:30まで)
ただし、11/6、13、20、21、27、28、12/4、5は10:00～20:00(入館は19:30まで)
- 休館(休園)日 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日が休館)、年末年始

キャンペーン期間中のイベント

- ◆マリメッコ展 模様のちから
10月3日(土)～12月20日(日)
- ◆庭園能
11月27日(金)、11月28日(土)
※詳細はHP参照

アクセス・詳細↓



多様な庭園様式をあわせ持つ 旧皇室庭園

新宿御苑 ⑫

シンジユクギョエン

新宿区内藤町11 ☎03-3350-0151

国指定重要文化財「新宿御苑旧洋館御休所」

天正18(1590)年に徳川家の家臣であった内藤清成がこの地に家康から屋敷地を拝領したことに始まり、明治5(1872)年には日本の近代農業振興を目的とする内藤新宿試験場が設置され、その後、宮内省所管の植物御苑となり、明治39年に日本初の皇室庭園として整備されました。戦後になり「国民公園」として一般に開放された広さ58.3ha、周囲3.5kmの園内では、整形式庭園、風景式庭園、日本庭園といった多様な庭園や、春の桜や秋の紅葉など四季折々の風景が楽しめます。

- 入園料 一般500円、65歳以上・学生(高校生以上)250円
小人(中学生以下)無料
年間パスポート 一般2,000円、高校生1,000円※学生証要提示
- 開園時間 10月1日～3月14日 9:00～16:30(最終入園16:00)
※季節により異なるため、詳細はホームページ参照。
- 休園日 月曜日(祝・休日の場合は開園、翌平日が休園)、年末年始(12月29日～1月3日)
※3月25日から4月24日、及び11月1日から11月15日までは無休

キャンペーン期間中のイベント

- ◆菊花壇展
11月1日(日)～11月15日(日)
会場:日本庭園 料金:入園料のみ
- ◆洋らん展
11月17日(火)～11月23日(月・祝)
会場:温室 料金:入園料のみ

※酒類の持込、喫煙はできません。遊具類使用はこども広場のみ可能です。

アクセス・詳細↓



多彩な植物があふれる憩いの庭園

東京国立博物館 13

トウキョウコクリツハクブツカン

台東区上野公園13-9 ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

東京国立博物館の本館北側には、四季折々の花や紅葉に彩られる庭園があります。池を中心に5棟の茶室を配し、珍しい樹木や野草が植えられているのが特徴です。また、5代將軍徳川綱吉が法隆寺に献納した五重塔、石碑や燈籠などが庭園には残されています。開館日は自由に散策することができます。

- 入園料 東博コレクション展覧資料で入園可(一般1,000円、大学生500円)
※障がい者とその介護者各1名、高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方は無料 ※特別展は別途観覧料が必要
- 開園時間 庭園開放9:30~17:00(博物館の開館時間はホームページ参照)
- 休館日 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始、その他臨時休館・臨時開館あり
※天候や整備作業等により、庭園を閉鎖もしくは散策エリアを制限する場合があります。
※茶室内には入れません。

キャンペーン期間中のイベント

- ◆TOHAKU茶館
営業時間10:00~16:30(ラストオーダーは16:00)
※悪天候等による臨時休業・営業時間変更あり
- ◆特別展 内山晋コレクション受贈記念
「歌川広重 江戸のベストアングル」
2026年9月29日(火)~12月20日(日)
- ◆開創700年記念 特別展「大徳寺 本朝無双之禅苑」
2026年10月14日(水)~12月6日(日)

*イベントの詳細や最新情報は東京国立博物館のホームページをご確認ください。

アクセス・詳細↓



肥後熊本藩細川家下屋敷の面影を残す大名庭園

文京区立肥後細川庭園 15

ブンキョウクリツヒゴホソカワテイエン

文京区目白台1-1-22 ☎03-3941-2010

この地は幕末期、肥後熊本54万石の藩主細川越中守の下屋敷、抱屋敷でした。自然の丘陵を活かした池泉回遊式庭園には、斜面林や湧水を利用した細い流れなどがあり、変化に富んだ景観を見ることができます。肥後六花の一つ「肥後山茶花」が11月~12月に開花。11月下旬からは秋の紅葉ライトアップ「ひごあかり」を期間限定で開催予定(詳細はHPを参照)。また、大正時代の面影が残る建物「松聲閣」は、集会室として和室・洋室(有料/要事前予約)が利用できるほか、1階喫茶「椿」ではお抹茶とお菓子を提供しており、庭園を眺めながら呈茶を楽しめます。

- 入園料 無料
- 開園時間 2月~10月 9:00~17:00(入園は16:30まで)
11月~1月 9:00~16:30(入園は16:00まで)
- 休園日 12月28日~1月4日

キャンペーン期間中のイベント & サービス

- ◆秋の紅葉ライトアップ ーひごあかりー
11月20日(金)~11月29日(日)
※20:00まで営業(最終入園は19:30まで) 入園料500円
- ★呈茶割引サービス
2026年11月14日(土)~12月6日(日)
※本パンフレットをお持ちいただいた方に、期間中「呈茶割引サービス(100円引き)」を実施。

アクセス・詳細↓



武蔵野の樹林地を基調とした日本庭園
-盆栽苑を併設-

国営昭和記念公園 日本庭園 14

コクエイショウワキネンコウエン ニホンテイエン

立川市緑町3173 ☎042-528-1751(自動応答システム)

武蔵野の豊かな緑と明るい樹林地の景観を基調とし、四季折々の季節感を自然写景により表現した庭園です。日本の伝統的造園技術を駆使して作庭した「池泉回遊式庭園」で、戦後に作られた日本庭園としては首都圏最大級です。中心に大きな池を作り、池の周辺には庭のたたずまいに対応し、銅板葺き木造数寄屋建築の「飲楓亭」や、大窓から池を眺望できる休息棟の「清池軒」などを配しています。また、飲楓亭ではお抹茶とお菓子をお楽しみいただけます。庭園内には「盆栽苑」が併設され、専門スタッフの解説を受けながら、国風盆栽展級の盆栽を含む約50点の季節の盆栽をご鑑賞いただくこともできます。

- 入園料 大人450円、小・中学生無料、65歳以上210円
※国営昭和記念公園の入園料(日本庭園への入園料も含む)
- 開園時間 9:30~17:00(3月~10月)、9:30~16:30(11月~2月)
※日本庭園は開園30分前まで
季節により異なるため、詳細はホームページ参照
- 休園日 年末年始(12月31日、1月1日)、1月の第3月曜日から金曜日

キャンペーン期間中のイベント

- ◆黄葉・紅葉まつり
10/29(木)~11/29(日) 9:30~21:00
- ◆秋の夜散歩
10/29(木)~11/29(日) 点灯時間16:30~20:30
夜間、日本庭園への入園は有料となります。
日本庭園の無料開放10/29(木)・30(金)

アクセス・詳細↓



朝倉流哲学を楽しむ。

台東区立朝倉彫塑館 16

タイトウクリツアサクラチョウソカン (旧朝倉文夫氏庭園 キュウアサクラフミオシテイエン)

台東区谷中7-18-10 ☎03-3821-4549

国指定名勝「旧朝倉文夫氏庭園」 国登録有形文化財

朝倉彫塑館は、近代日本を代表する彫刻家朝倉文夫(1883~1964)のアトリエと住居だった建物です。朝倉が自ら設計・監督し、昭和10(1935)年に完成しました。朝倉は昭和39(1964)年に世を去りますが、その遺志を受けた遺族により昭和42(1967)年より朝倉彫塑館として一般公開され、その後昭和61(1986)年に台東区に移管されました。平成13(2001)年には建物が国の有形文化財に登録、平成20(2008)年には建築と庭園(五典の池)が一体をなす芸術上、鑑賞上の価値が認められ、敷地全体が「旧朝倉文夫氏庭園」として国の名勝に指定されています。彫刻作品、建築、庭園(五典の池)を堪能できる施設です。

- 入館料 一般500円、小・中・高校生250円
※障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳、特定疾患医療受給者証をお持ちの方、及びその介護者は無料
※入館時は靴を脱ぎ、靴下着用
- 開館時間 9:30~16:30(入館は16:00まで)
- 休館日 月・木曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日が休館)、年末年始、展示替期間等

キャンペーン期間中のイベント

- ◆特別展「ASAKURA ZOO 2026」
2026年7月18日(土)~12月27日(日)
会期中、工事の実施に伴い足場を設置するため、外観や庭園(五典の池)が見えにくくなる可能性があります。また、会期中の一部期間に臨時休館となる可能性があります。
詳細はホームページまたはお電話でご確認ください。

アクセス・詳細↓



安田善次郎が愛した庭園

旧安田庭園 17

キュウヤスダエイン

墨田区横網1-12-1 ☎03-5608-6291

東京都指定名勝

旧安田庭園は、安田財閥の創始者である安田善次郎が明治27(1894)年に作庭した庭園で、平成8(1996)年3月に東京都指定名勝に指定されました。この庭園は、かつては隅田川の水を引いた汐入池を有する池泉廻遊式庭園でした。現在は、この汐入池を人工の施設で再現しています。また、庭園は、JR総武線両国駅、都営大江戸線両国駅から徒歩約5分とアクセスに優れ、周辺には国技館、江戸東京博物館、すみだ北斎美術館などの文化施設、観光スポットもたくさんありますので、ぜひ、ご来園ください。

- 入園料 無料
- 開園時間 9:00～18:00(4月～9月は9:00～19:30)
- 休園日 12月29日～1月1日

※一部、庭園の整備工事で通行できない可能性があります。



アクセス・詳細↓



旧岡山藩下屋敷跡を整備した 池泉回遊式庭園

品川区立池田山公園 18

イケダヤマコウエン

品川区東五反田5-4-35 ☎03-3447-4676

かつての大名下屋敷の一部を整備した小公園で、武蔵野台地末端の起伏に富んだ地形を生かして高台にはのぞき池方式の四阿、底部にはひょうたん池を配し、その周辺を巡る池泉回遊式庭園としています。また、山野草類を各所に配植し、斜面にはサツキ・ツツジ類、周辺にはモミジ類があり、四季を通して憩いの場となっています。

- 入園料 無料
- 開園時間 7:30～17:00 夏季(7月～8月)は7:30～18:00
- 休園日 12月29日～1月3日

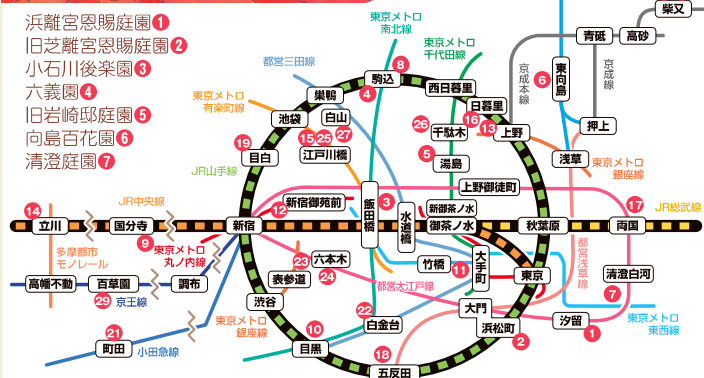


しながわ観光協会

アクセス・詳細↓



庭園へのアクセス路線図



- 旧古河庭園 8
- 殿ヶ谷戸庭園 9
- 東京都庭園美術館 10
- 皇居東御苑 11
- 新宿御苑 12
- 東京国立博物館 13
- 国営昭和記念公園 日本庭園 14
- 文京区立肥後細川庭園 15
- 台東区立朝倉彫塑館 16
- 旧安田庭園 17
- 品川区立池田山公園 18
- 豊島区立目白庭園 19
- 山本亭 20
- 薬師池公園 21
- 八芳園 22
- 根津美術館 23
- 毛利庭園 24
- ホテル椿山荘東京 25
- 旧安田梅雄邸庭園 26
- 小石川植物園 27
- 柴又帝釈天 遠深園 28
- 京王百草園 29

庭園めぐりに便利な一日乗車券

都営まるごときっぷ



大人 700円
小児 350円

都営地下鉄、東京さくらトラム(都電荒川線)、都バス、日暮里・舎人ライナーを1日に限り何回でも乗車できます。
※多摩地域の都営バスもご利用いただけます。江東01系統はご利用できません。

都営地下鉄・東京メトロ
一日乗車券



大人 1,100円
小児 550円

都営地下鉄と東京メトロの全線を1日に限り何回でも乗車できます。

東京フリーきっぷ



大人 1,720円
小児 860円

都営地下鉄、都営バス、東京さくらトラム(都電荒川線)、日暮里・舎人ライナー、東京メトロ、JR線(都区内)を1日に限り何回でも乗車できます。
※多摩地域の都営バスもご利用いただけます。江東01系統はご利用できません。

☆都営交通沿線、東京メトロ沿線の施設や店舗で提示すると、割引やプレゼントなどの特典を受けることができます。(対象乗車券のご利用当日に限りです。)
※特典の内容は、一日乗車券特典ガイドブック「ちか」とをご覧ください。(https://chikatoku.enjoytokyo.jp/)
☆①～⑨の庭園で「東京フリーきっぷ」を提示していただくと、入場料が2割引き!

四季折々の風景を楽しむ 都会のオアシス

豊島区立目白庭園 19

トシマクリツメジロテイエン

豊島区目白3-20-18 ☎03-5996-4810

平成2(1990)年に完成した池泉回遊式庭園で、日本の代表的な造園家である伊藤邦衛の作庭です。伝統の心とかたちを大切に、日本人の自然観や美意識に調和した現代の庭です。池の周囲は、築山やその頂から落ちる滝、溪谷などで起伏と変化に富み、四季折々の花木が庭園を彩り、小さいながらも見所に溢れています。児童文芸雑誌「赤い鳥」にちなんで建てられた「赤い鳥」では、茶会や演奏会なども開催されます。

- 入園料 無料(ライトアップは有料)
- 開園時間 9:00～17:00 夏季(7月～8月)は9:00～19:00
- 休園日 第2・第4月曜日 (祝・休日の場合は開園、翌平日が休園) 12月29日～1月3日

キャンペーン期間中のイベント

- ◆庭園の紅葉ライトアップ
11月21日(土)～12月6日(日) 17:30～21:00(最終入園20:30)
入園料 500円(中学生以下は保護者同伴) 小学生300円
未就学児無料
- ◆庭園の紅葉ライトアップ プレオープンカメラマンサービスデー
11月20日(金) 17:30～21:00(最終入園20:30)
100名(事前申込先着順。中学生以下は保護者同伴) /
入園料・参加費1,000円

アクセス・詳細↓





昭和初期の庭園様式が残る 書院庭園

山本亭 20

ヤマモトテイ

葛飾区柴又7-19-32 ☎03-3657-8577

葛飾区登録文化財「山本亭附庭園」 東京都選定歴史的建造物「葛飾区山本亭」

庭園は270坪の広さがあり、縁先の近くには池泉を、背後には緑濃い植え込みと築山を設けて滝を落とすという典型的な書院庭園です。昭和初期における庭園様式を現在まで残した稀有な例です。滝は池の最も遠い部分の入江奥に設けられ、庭園に奥行きと心地良い滝の音を作り出しています。入館料は100円となっており、別途有料で喫茶メニューをご用意しております。庭園を眺めながら、ごゆっくりお過ごしください。

■入園料 100円(中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料)

■開園時間 9:00～17:00

■休館日 第3火曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日が休館)、12月の第3火曜日から木曜日

キャンペーン期間中のイベント

◆箏演奏

11月8日、15日、29日、12月6日、13日、20日(日) 13:00～14:00(予定)

◆ジブシーギターによる和の調べ

11月14日(土) 13:30～14:00・14:30～15:00

日本の曲や映画音楽等、ジブシーギターを使用して演奏いたします。

◆茶室見学&折り紙遊び

11月7日(土)、12月12日(土) 13:30～15:30

開催日の13:00～14:40間に喫茶をご注文された方は茶室を見学出来ます。

◆ギターの調べ

11月21日(土)、12月19日(土) 13:30～14:00・14:30～15:00

バロック音楽を中心にクラシック曲をギター演奏いたします。

アクセス・詳細↓



江戸時代から続く池泉回遊式庭園

八芳園 22

ハッポウエン

港区白金台1-1-1 ☎0570-064-128(代表)

敷地面積約10,000坪の中にある庭園には、樹齢約500年を超える盆栽、錦鯉のいる池、明治時代の茶室を移築した夢庵などがあり、池の周りには紅葉が多くあり、池の水にうつる姿は見事です。ゆったりと散策を愉しむことができる都会のオアシスです。

■入園料 無料

■開園時間 ※ご宴席状況により異なる

■休園日 年末年始・夏季休業期間



アクセス・詳細↓



町田薬師池公園四季彩の杜 薬師池

薬師池公園 21

ヤクシイケコウエン

町田市野津田町3270 ☎042-860-5117(指定管理者: NESTMachida)

東京都指定名勝「福王寺旧園地(薬師池公園)」

薬師池公園は、1982年に「新東京百景」、1998年には「東京都指定名勝」に指定。さらに、2007年に「日本の歴史公園100選」に選定された町田市を代表する公園です。園内中心部には池があり、梅、椿、桜、花しょうぶ、大賀ハス、新緑・紅葉等、四季折々の彩が訪れる人々を楽しませてくれます。また、江戸時代の古民家2棟(旧永井家住宅と旧荻野家住宅)が移築されていて、当時の暮らしなどを感じることができます。

■入園料 無料

■開園時間 6:00～18:00

※季節により異なるため、詳細はホームページを参照してください。

■休園日 年中無休

キャンペーン期間中のイベント

◆朝市in薬師池

毎月第4日曜日 8:00～9:00

◆紅葉祭り

10月31日(土)～11月29日(日)

◆薬師池パークヨガ

10月14日(水)、10月18日(日)、11月11日(水)、11月29日(日)

9:30～10:30

要予約、詳細は西園HPにて

アクセス・詳細↓



四季に彩られた17,000㎡の都心のオアシス

根津美術館 23

ネズビジュツカン

港区南青山6-5-1 ☎03-3400-2536

東武鉄道社長などを務めた実業家 初代根津嘉一郎の遺志により、1941年南青山に開館した根津美術館は、国宝7件、重文93件を含む約7600件の日本と東洋の古美術品を擁します。隈研吾設計の展示棟では、年6回の展覧会が開催され、独特の静謐な雰囲気を感じ出しています。嘉一郎の私邸時代の面影を残す約17000㎡の緑豊かな日本庭園には4棟の茶室が点在し、初夏の燕子花、秋の紅葉など四季折々の見どころが楽しめます。

■入館料 一般1,400円～、学生600円～

(庭園の入場も美術館入館料が必要)

*オンライン日時指定予約制(料金は展覧会により異なります。)

■開園時間 10:00～17:00(最終入館16:30)

■休館日 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日が休館)、展示替え期間、年末年始。

*期間中の11月24日～12月4日は庭園を含む全館休館です。

キャンペーン期間中のイベント

◆特別展「舞楽装束」開催中

11月23日(月・祝)まで。

華麗な装束を、中世から近世への変遷とともにたどる。

◆企画展「彫る漆」

12月5日(土)開幕。

「彫る」ことで生み出される、東アジア独自の漆工のバリエーションを楽しむ。

アクセス・詳細↓



現代建築と現代アートに 彩られた日本庭園

毛利庭園 ²⁴

モウリテイエン

港区六本木6丁目 ☎03-6406-6000

大正8年、乃木大将誕生地として旧跡(現東京都旧跡)に指定
昭和18年、毛利甲斐守邸跡として東京都指定旧跡に指定

江戸時代、毛利家の大名屋敷とその庭園があった地に、毛利庭園は誕生しました。大名屋敷のなごりを今に伝える一方、庭園内には現代アートが点在します。六本木ヒルズの現代建築も相まって、伝統と新しさが融合する他では見れない独特の景観が生まれています。庭園中央にある毛利池には1994年にスペースシャトル内で誕生した「宇宙メダカ」の子孫が泳ぎ、毎年カルガモもやって来る等、新たな歴史も始まっています。

- 入園料 無料
- 開園時間 7:00~23:00
- 休園日 年中無休

キャンペーン期間中のイベント

- ◆イルミネーション点灯
11月下旬~12月

アクセス・詳細↓



大正・昭和期の 山の手住宅の庭園

旧安田楠雄邸庭園 ²⁶

キュウヤスダクソオテイテイエン

文京区千駄木5-20-18 ☎03-3822-2699(水・土曜日のみ)

東京都指定名勝「旧安田楠雄邸庭園」

「豊島園」の創始者で実業家の藤田好三郎によって大正8年に邸宅がつくられ、その後庭園が完成。関東大震災後に安田善四郎が買い取り、平成7年にご当主の楠雄氏が亡くなるまで大切に住み続けられました。庭園は雁行式に建てられた邸内の各部屋から眺めるための造りとなっており、それぞれに違った趣の景色を楽しむことができます。ボランティアの皆さんが愛情込めて手入れをしている庭園・邸宅をぜひご覧ください。

- 入園料 大人700円、中高生200円、小学生以下無料
※イベント時、料金変更の場合あり
- 開館時間 10:30~16:00(入館は15:30まで)
- 休館日 日、月、火、木、金曜日
水曜日と土曜日のみ開館(12月24日~1月8日は休館)

キャンペーン期間中のイベント

- ◆園路開放
11月25日(水)~12月12日(土)の期間の水・土曜日
※邸内から鑑賞するつくりのお庭ですが、特別に開放します。
※天候によっては、園路開放を中止いたします。予めご了承ください。

アクセス・詳細↓



四季を感じて心を解きはなつ

ホテル椿山荘東京 ²⁵

ホテルチンザンソウトウキョウ

文京区関口2-10-8 ☎03-3943-1111(代表)

「椿山荘三重塔」国登録有形文化財
「椿山荘残月」国登録有形文化財

山の造形美を誇る庭園には、秩父山系の湧き水が巡り、多くの動植物が集います。起伏に富み、推定樹齢500年の椎の木、100種2,300本の椿のほか、桜やモミジなどの木々が茂り、さながら森のような都会のオアシス。その中を虫や鳥が舞い、季節の花が咲きます。庭園では、国内最大級の霧の庭園演出「東京雲海」も実施され、癒しと絶景を体験できます。また、仏塔や羅漢石などの木・石造品が点在しており、まるで史跡から季節の移ろいが見えるようです。

- 入園料 ホテル利用者のみ
- 開園時間 6:00~23:00
- 休園日 年中無休

キャンペーン期間中のイベント

- ◆「東京雲海-八雲-(やくも)」
9時~21時の毎時40分に出現

アクセス・詳細↓



幕府の御薬園を引き継ぐ 東京大学の植物園

小石川植物園 ²⁷

コイシカワショクブツエン

文京区白山3-7-1

国指定名勝及び史跡

徳川幕府の御薬園の歴史を引き継ぐ東京大学附属の植物園で、植物学の研究教育の拠点となっている。16ヘクタールの園地は緑に覆われ、温室、分類標本園等の施設、台地、傾斜地、低地、泉水地などの地形を利用して、野生植物を主に4000種以上が植栽されている。また、日本庭園、旧養生所の井戸、精子発見のイチョウ、ニュートンのリンゴなど、長い歴史を物語る数多くの由緒ある植物や遺構が今も残されている。

- 入園料 大人(高校生以上)500円、小人(中学生、小学生)150円
- 開園時間 9:00~16:30(入園は16:00まで)
- 休園日 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日が休館)

アクセス・詳細↓



A Famous Garden from the End of Edo

Sui-kei-en in Shibamata Taishakuten²⁸

7-10-3 Shibamata, Katsushika-ku ☎03-3657-2886

Tokyo Metropolitan Government-designated Place of Scenic Beauty "Daikyo-Ji Sui-kei-en"

The name Sui-kei-en comes from the quiet and tranquil atmosphere of the waterfall in the garden. Major renovations began in 1965 by Rakuzan Nagai, a famous landscape gardener in the Kanto region, and were completed in 1968. In 1984, the corridor was built around the garden, allowing worshipers to appreciate the garden from various perspectives. The main garden was originally designed by Rakuzan Nagai as a garden best enjoyed while sitting in the Main Guest Room (privileged guests only) and was completed along with the garden in 1929. In March 2023, the Main Guest Room was additionally designated as a place of scenic beauty, and the entire garden was designated as Tokyo's scenic spot.



- **Admission Fees** Common ticket for Garden sculpture gallery and garden
Adults 400 yen, Children (Primary and junior high school students) 200yen
- **Opening Hours** 9:00 - 16:00
- **Closed Days** Dec. 28 - Jan. 3 (only the garden will be closed)

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Gypsy guitar, Kichisaburo Wakayagi concert**
Nov. 18th (Wed.), Nov. 29th (Thu.) 12:30 - 13:00, 13:30 - 14:00, 14:30 - 15:00 each day
*Free of charge *Rain or shine
- ◆ **Tea ceremony experience at the tearoom Futouan**
Nov. 21st (Sat.) 10:00 - 15:00
*Admission fee 700 yen *Rain or shine
- ◆ **Sangonomiya - Shrine Dance (Shinto ritual ceremonial dance dedicated to the God of the Shrine)**
Nov. 22nd (Sun.) 11:00 - 12:00 and 14:00 - 15:00
*Free of charge *Rain or shine



A Short Stroll into the traditional Japanese culture Keio Mogusaen

Keio Mogusaen²⁹

560 Mogusa, Hino-shi ☎042-591-3478

Hino City-designated Historic Site and Place of Scenic Beauty "Mogusaen (site of Shorenji-temple)"

In the Kyōhō era (1716 - 1736) of the Edo period, the nun Jushouin Jigaku Genchouni, a widow of marquis Ōkubo, Lord of Odawara Domain, had rebuilt the Shorenji temple for mourning for Tokugawa Ieyasu's eldest son, Nobuyasu. The property grew through the ages into what is now Keio Mogusaen. In the autumn, you can see beautiful maple leaves; during plum season, 500 trees of 50 varieties race to show their blossoms and the splendor of the park reaches its climax.

- **Admission Fees** Adults 500 yen, Children 100 yen
(Discounts Rate for Handicapped Adults discount 400 yen, Children 80 yen)
- **Opening Hours** 9:00 - 17:00 (Nov. - Dec. 9:00 - 16:30)
Wednesdays (in case of a National Holiday the next weekday)
- **Closed Days** Dec. 30 - Jan. 3
No vacation during special event periods:

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Autumn Leaves Festival (planned)**
Nov. 7th (Sat.) - 29th (Sun.), 2026
Open until 19:00 (last entry at 18:30)



Autumn TOKYO GREAT GARDEN CAMPAIGN

Japanese Garden in Tokyo

CAMPAIGN PERIOD

November 14 (Sat.) - December 6 (Sun.) 2026



- Hama-rikyu Gardens¹*
- Kyu-Shiba-rikyu Gardens²*
- Koishikawa Korakuen Gardens³*
- Rikugien Gardens⁴*
- Kyu-Iwasaki-tei Gardens⁵*
- Mukojima-Hyakkaen Gardens⁶*
- Kiyosumi Gardens⁷*
- Kyu-Furukawa Gardens⁸*
- Tonogayato Gardens⁹*
- *9 Tokyo Metropolitan Gardens
- Tokyo Metropolitan Teien Art Museum¹⁰
- The East Gardens of the Imperial Palace¹¹
- Shinjuku Gyoen National Garden¹²
- Tokyo National Museum¹³
- Japanese Garden in Showa Kinen Park¹⁴
- Bunkyo City Higo-Hosokawa Garden¹⁵
- ASAKURA Museum of Sculpture, Taito¹⁶
(Former ASAKURA Fumio Garden)
- Kyu-Yasuda Gardens¹⁷
- Shinagawa City Ikedayama Park¹⁸
- Toshima City Mejiro Garden¹⁹
- Yamamoto-tei²⁰
- Yakushi-Ike Park²¹
- Happo-en²²
- Nezu Museum²³
- Roppongi Hills Mohri Garden²⁴
- Hotel Chinzanso Tokyo²⁵
- The Former Kusuo Yasuda House and Garden²⁶
- Koishikawa Botanical Garden²⁷
- Sui-kei-en in Shibamata Taishakuten²⁸
- Keio Mogusaen²⁹

-WHAT IS THE "TOKYO GREAT GARDEN AUTUMN CAMPAIGN?"-

This campaign aims to show the attractiveness of Tokyo's Japanese gardens. Special events that take advantage of the unique characteristics of each garden will be held around November 28th (Good Garden Day).

This campaign promotes the beauty of Tokyo's Japanese gardens to a wide range of Tokyo's residents and visitors. This campaign is supported by the "Tokyo Japanese Garden Hospitality Committee", an association of metropolitan, national, and private gardens.

みどりと生きるまちづくり
TOKYO GREEN BIZ

TokyoTokyo

Tokyo Metropolitan Park Association
Published November 2026

* If you present this brochure at "the marked garden," you will receive a limited time service!

Hama Palace where sea breeze blows
as a reminder of the Edo period

Hama-rikyu Gardens ①

1-1 Hamari-kyu-teien, Chuo-ku ☎03-3541-0200

National-designated Special Place of Scenic Beauty and Special Historic Site
"Former Hama-rikyu Teien Gardens"

This is the family garden of the Tokugawa Shogun, preserving a tidal pond called Shioiri-no-ike that is fed by seawater, along with two duck hunting grounds. In 1654, the fourth shogun, Ietsuna's younger brother, Matsudaira Tsunashige, reclaimed land from the sea and built his detached residence called "Hama-goten". Thereafter, several improvements to the garden were carried out by the shoguns, then it was finally completed almost as we see it now. After the Meiji Restoration, the garden became a detached palace of the Imperial Family, changing its name to Hama-rikyu. The Imperial Family donated the garden to the City of Tokyo in November 1945, and the garden opened to the public in April 1946 as Hama-rikyu Gardens. It was designated as a Special Place of Scenic Beauty and Special Historic Site of the country. On April 1, 2026, it marked the 80th anniversary of the garden's opening to the public.

- **Admission Fees** Adults 300 yen, Seniors (65 years old and over) 150 yen. (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 1,200 yen, 65 years old and over 600 yen
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 1

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Hamari-kyu, the first site of Western equestrianism in Japan**
Nov. 21st (Sat.) – Nov. 23rd (Mon. / National Holiday)
9:00 – 16:30 (until 15:00 on the final day, Nov. 23rd)
*Free of charge *Some programs require advance reservation
*May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally**
Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Hama-rikyu Gardens**
Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter

Digital Map ↓



For access and details ↓



A historic garden associated with the Mito
Tokugawa family, preserved to this day

Koishikawa Korakuen Gardens ③

1-6-6 Koraku, Bunkyo-ku ☎03-3811-3015

National-designated Special Historic Site and Special Place
of Scenic Beauty "Koishikawa Korakuen Gardens"

The construction of the garden started in 1629 in the early Edo era by the feudal lord Tokugawa Yorifusa, the lord of the Mito branch, one of "the Three Houses of the Tokugawa," and was completed in the hands of his son, the second domain lord, Tokugawa Mitsukuni (Mito Komon). When creating the garden, Mitsukuni incorporated the advice of Zhu Shunshui, a loyal retainer of the Ming dynasty, and arranged Chinese-style landscapes such as the "West Lake Embankment" and the "Full Moon Bridge". The name of the garden, "Korakuen", was also chosen by Zhu Shunshui and comes from the Yueyang Lou Ji (Memorial on the Yueyang Tower) by Fan Zhongyan of the Song dynasty. The garden is in the style of a strolling garden with a pond and artificial hills, ideal for walks. The garden has been chosen as a National-designated Special Historic Site and Special Place of Scenic Beauty under the Law for the Protection of Cultural Properties.

- **Admission Fees** Adults 300 yen, Seniors (65 years old and over) 150 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 1,200 yen, 65 years old and over 600 yen
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 1

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour**
(Japanese) Sats., Suns., Mons., and National Holidays 11:00 and 14:00 (approx. 60 minutes each time)
(English) Sats. 10:30 and 13:30 (approx. 60 minutes)
*Free of charge *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Koishikawa Korakuen Gardens: Special Nighttime Opening – Enjoy Illuminated Autumn Leaves in the Deep Mountains**
Nov. 13th (Fri.) – Nov. 24th (Tue.) 18:00 – 21:00 (Last admission: 20:00)
*Special Night Viewing Ticket: Online advance ticket 1,000 yen Same-day ticket 1,200 yen
- ◆ **Enjoy Autumn Leaves in the Deep Mountains**
Nov. 21st (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally**
Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Koishikawa Korakuen Gardens**
Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter

Digital Map ↓



For access and details ↓



An urban oasis in 1 minute walk
from JR Hamamatsucho Station

Kyu-Shiba-rikyu Gardens ②

1-4-1 Kaigan, Minato-ku ☎03-3434-4029

National-designated Place of Scenic Beauty "Garden of Former Shiba-rikyu"

Kyu-Shiba-rikyu is one of the oldest Edo-era feudal lord's gardens. It is a typical Japanese garden with a pond surrounded by a path featuring superb ground and stonework. Kyu-Shiba-rikyu is filled with artificial hills that provide excellent views of the environment. The highest hill, Oyama, provides a panoramic view. After that, Kyu-Shiba-rikyu was owned by several families, and in January 1924, it was bestowed upon Tokyo City in commemoration of the wedding of Emperor Showa and opened to the public in April of the same year as Kyu-Shiba-rikyu Gardens.

- **Admission Fees** Adults 150 yen, Seniors (65 years old and over) 70 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 600 yen, 65 years old and over 280 yen
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 1

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour**
(Japanese) Sats. and Suns. 14:00 (approx. 60 minutes)
*Free of charge *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally**
Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Kyu-Shiba-rikyu Gardens**
Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter

Digital Map ↓



For access and details ↓



A graceful daimyo garden filled with
refined mind of Waka poetry

Rikugien Gardens ④

6-16-3 Hon-komagome, Bunkyo-ku ☎03-3941-2222

National-designated Special Place of Scenic Beauty "Rikugien Gardens"

Rikugien is a kaiyu-style (strolling) daimyo garden with human-made hills and a pond with a basic idea based on the love of waka poetry. It was constructed in 1702 by the lord of the Kawagoe Domain, Yanagisawa Yoshiyasu who was deeply trusted by the 5th shogun, Tokugawa Tsunayoshi. In this fine and tranquil Japanese garden, we can enjoy a wide range of beautiful views while strolling along the pond. This place is a typical and representative daimyo garden of the Edo period.

- **Admission Fees** Adults 300 yen, Seniors (65 years old and over) 150 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 1,200 yen, 65 years old and over 600 yen
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 1

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour**
(Japanese) Sats., Suns. and National Holidays 11:00 and 14:00 (approx. 60 minutes each time)
Nov. 25th (Wed.) – Dec. 6th (Sun.), every day
(English) 1st and 3rd Sun. 11:00 and 14:00 (approx. 60 minutes each time/For foreign nationals)
*Free of charge *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Special Nighttime Viewing of the Autumn at Rikugien Gardens**
Nov. 25th (Wed.) – Dec. 6th (Sun.) 18:00 – 20:30 (last admission: 19:30)
*Special Night Viewing Ticket: Online Advance Ticket 1,000 yen Same-day Ticket (Online/Counter) 1,200 yen
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally**
Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Rikugien Gardens**
Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter

Digital Map ↓



For access and details ↓



A western-style building and lawn garden fulfilled with the romance of the Meiji era

Kyu-Iwasaki-tei Gardens 5

1-3-45 Ikenohata, Taito-ku ☎03-3823-8340

National-designated Important Cultural Property (building)
"The Former Residence of the Iwasaki Family"

Kyu-Iwasaki-tei Gardens was built in 1896 as the main residence of Iwasaki Hisaya, the third president of Mitsubishi and the eldest son of Iwasaki Yataro, the founder of the Group. Three main structures remain today: a Western-style building, a Japanese-style building with a large hall, and a billiard room, along with wing walls and brick walls. The Western-style residence, the billiard room, and the wing walls were designed by the famous British architect Josiah Conder, who also designed the Rokumeikan. The Japanese-style building overlooks a Shoin-style garden that embodies traditional Japanese aesthetics, reflecting the architectural style of a typical grand Meiji-era residence that combined Japanese and Western elements. Because of these features, the site has been designated a National Important Cultural Property.

- **Admission Fees** Adults 400 yen, Seniors (65 years old and over) 200 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 1,600 yen, 65 years old and over 800 yen
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 1

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour** (Japanese) Every day 11:00 and 14:00 (approx. 45 minutes each time)
*Free of charge (Separate admission fee) *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Kinkarakami (Japanese Leather-like Paper) Mini-Exhibition** Nov. 3rd (Tue. / National Holiday) – Nov. 29th (Sun.) *Free of charge (Separate admission fee)
- ◆ **Kyogen on the lawn** (Japanese) Nov. 14th (Sat.) 13:00 and 15:00 (Approx. 40 minutes each time)
*Free of charge (Separate admission fee)
*Watch the performance "Kubihiki (Neck-Pulling)" on the garden lawn.
*In the event of rain, the performance will be changed to "Rokujizo (The Six Ksitigarbhas)" and held on the first floor of the Western-style building.
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally** Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Kyu-Iwasaki-tei Gardens** Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter



For access and details ↓

Strolling-style garden decorated with famous stones collected from all over Japan

Kiyosumi Gardens 7

3-3-9 Kiyosumi, Koto-ku ☎03-3641-5892

Tokyo Metropolitan Government-designated Place of Scenic Beauty "Kiyosumi Gardens"

In the Meiji period, Yatarō Iwasaki purchased this area, which during the Edo period was originally the residence of Kuze Yamato-no-kami, the feudal lord of Sekiyado Domain in Shimōsa Province, and adapted it as a resting place for his employees and a place to invite distinguished guests. The garden construction went on until it was completed as the most representative "kaiyu-style (strolling-style) garden" in the Meiji era that include a large pond drawing water from Sumida River, manmade hills and dry landscape gardens in particular valuable stones collected from all over the country. The garden suffered extensive damage during the Great Kanto Earthquake of 1923. After being donated to Tokyo city, it was restored, renovated, and opened in 1932 and remains one of the finest examples of a Meiji period strolling-style garden.

- **Admission Fees** Adults 150 yen, Seniors (65 years old and over) 70 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 600 yen, 65 years old and over 280 yen
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 1

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour** (Japanese) Sats., Suns. and National Holidays 11:00 and 14:00 (approx. 60 minutes each time)
*Free of charge *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Rest Area "Kiyosumi Chaya (Kiyosumi Teahouse)"** Nov. 21st (Sat.) – Dec. 6th (Sun.) 10:00 – 16:30 (last order 16:00)
*Enjoy matcha sets with seasonal fresh sweets in the Ryotei
- ◆ **New Year's Decoration Workshop** Dec. 5th (Sat.), time – TBD
*Advance application required. For details, see the official website.
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally** Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Kiyosumi Gardens** Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter



Digital Map ↓



For access and details ↓

The only surviving flower garden from the Edo period

Mukojima-Hyakkaen Gardens 6

3-18-3 Higashi-Mukojima, Sumida-ku ☎03-3611-8705

National-designated Place of Scenic Beauty and Historic Site "Mukojima Hyakkaen Flower Gardens"

This flower garden was built in the early 19th century, when Edo's urban culture was at its peak. A wealthy antique dealer named Sahara kikuu, assisted by his friends with literary and artistic tastes and talents, took the initiative to open a flower garden for viewing pleasure of flower-bearing vegetation. According to a theory, the name "Hyakkaen" (hundred-flower garden) means "a garden where a hundred flowers bloom throughout the four seasons". At the beginning, the garden was featured by 360 plum trees, but later, well known plants quoted in Chinese and Japanese classics like "Shikyo" (China's oldest collection of poems) and "Manyo-shu" (the existing oldest collection of Waka poems in Japan) were collected until the garden provided flowers throughout the seasons. Hyakkaen was built with a commoner's touch. Constructed by literary persons, it strongly reflected their tastes with a beauty that differs from that of feudal lords' gardens such as Koishikawa Korakuen and Rikugien.

- **Admission Fees** Adults 150 yen, Seniors (65 years old and over) 70 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 600 yen, 65 years old and over 280 yen
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 3

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour** (Japanese) Sats. and Suns. 11:00 and 14:00 (30 – 60 minutes each time)
*Free of charge *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Edo Flower House decorated with chrysanthemums** Nov. 7th (Sat.) – 30th (Mon.)
*Exhibition of classic chrysanthemums and chrysanthemum bonsai, etc.
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally** Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Mukojima-Hyakkaen Gardens** Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter



For access and details ↓

Unique garden of the Taisho-period with a harmonized mixture of Japanese and western tastes

Kyu-Furukawa Gardens 8

1-27-39 Nishigahara, Kita-ku ☎03-3910-0394

National-designated Place of Scenic Beauty "Former Gardens of the Furukawa Family"

Taking advantage of the terrain of the Musashino Plateau, a Western-style house was built on a small hill to the north, while a Western-style garden lies on the slope, and a Japanese garden is on the low ground. The harmony of the Japanese and Western styles is the charm of the garden. The existent building and garden, built by Toranosuke Furukawa, the third head of the Furukawa family, are of precious value, as they maintain their original forms of the early Taisho era. The Western-style house and garden were designed by the British architect Josiah Conder who worked on such projects as Rokumeikan and the Western-style mansion of the Kyu-Iwasaki-tei Gardens during the Meiji and Taisho eras. A famous Kyoto gardener named Ogawa Jihei VII, also known under his titular name as the seventh Ueji, designed the Japanese garden.

- **Admission Fees** Adults 150 yen, Seniors (65 years old and over) 70 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 600 yen, 65 years old and over 280 yen.
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 – Jan. 1 Please refer to the homepage for other garden closing days.

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour** Sats., Suns. and National Holidays 11:00 and 14:00
Mon. – Fri. 14:00 (approx. 60 minutes each time)
*Free of charge *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Scarlet foliage and roses, autumn in Japanese and Western-style gardens** Nov. 7th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally** Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Kyu-Furukawa Gardens** Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter



Digital Map ↓



For access and details ↓

An excursion-style-garden that combines Japanese and Western styles using a cliff line

Tonogayato Gardens 9

2-16 Minami-cho, Kokubunji-shi ☎042-324-7991

National-designated Place of Scenic Beauty "Tonogayato Gardens; Zuigien"

This modern villa garden was built by taking advantage of the terrace cliff called Kokubunji Cliff Line on the southern edge of the Musashino Plateau and the spring water from the gravel layer near the lower edge of the cliff, and is marked by the scenic beauty of miscellaneous trees. There is a Western-style garden on an open space with a bright lawn at the top of the cliff. The slope of the cliff line is covered with Japanese red pines, maples, bamboos and Veitch's bamboos. A Japanese garden lies at the bottom of the cliff, highlighted by Jirobenten-ike pond filled with spring water.

- **Admission Fees** Adults 150 yen, Seniors (65 years old and over) 70 yen (Free admission for primary school students or younger children, and junior high school students living or attending school in Tokyo)
Yearly Passports 600 yen, 65 years old and over 280 yen
- **Opening Hours** 9:00 - 17:00 (Admission until 16:30)
- **Closed Days** Dec. 29 - Jan. 1

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Garden guided tour**
(in Japanese only) 2nd and 4th Sats. and Suns. 11:00 and 14:00 (approx. 45 minutes each time)
*Free of charge *May be canceled due to weather conditions, etc.
- ◆ **Autumn Palm-sized Bonsai Exhibition**
Nov. 21st (Sat.) - Nov. 23rd (Mon. / National Holiday) 10:00-16:00
- ◆ **Special Autumn Seats: Photo Spots for Souvenir Photography**
Nov. 21st (Sat.) - Nov. 23rd (Mon. / National Holiday) 10:00-16:00
- ◆ **Fall Colors Stamp Rally**
Collect stamps to receive original gifts.
Oct. 10th (Sat.) - Dec. 6th (Sun.)
*Available while supplies last. Some items awarded by lottery.
- ★ **"Original Bookmark" Giveaway at Tonogayato Gardens**
Nov. 14th (Sat.) - Dec. 6th (Sun.)
*Show this brochure at the ticket counter



Spend time in nature in inner-city Tokyo at the Imperial Palace's gardens

The East Gardens of the Imperial Palace 11

1 Chiyoda, Chiyoda-ku ☎03-3213-1111

National-designated Special Historic Site "Remains of Edo Castle"

The East Gardens of the Imperial Palace are located on the grounds of the Imperial Palace, and the gardens have been open to the public since 1968. Easily recognisable plant labels are attached to the trees and plants for the visitors. The gardens contain, such as, orchards, where old varieties of fruit trees cultivated for food in pre-modern Japan have been planted, and a grove with deciduous broadleaf trees attracting insects and wild birds through which a small stream runs. The Gardens' many features are the reflection of the wish of Their Majesties the Emperor Emeritus and Empress Emerita that the visitors can appreciate and enjoy the site which shows different faces as the seasons change.

- **Admission Fees** Free of charge
- **Opening Hours** Nov. 1st to the end of Feb. 9:00 - 16:00 (last admission: 15:30)
Please refer to the website for details, as opening hours vary by season.
- **Closed Days** Mondays and Fridays, Dec. 28-Jan. 3



Museum of Art Deco architecture in a lush garden

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum 10

5-21-9 Shirokanedai, Minato-ku ☎050-5541-8600 (Hello Dial Service)

Important Cultural Property Former Residence of Prince Asaka

The Tokyo Metropolitan Teien Art Museum is located in the former Residence of Prince Asaka, an example of Art Deco architecture completed in 1933 (Showa 8). The harmonized space of the exhibition and garden has been popular among visitors since its inauguration in 1983. In 2014 the new building was finished with a White Cube gallery, creating a new space with the purpose of protecting cultural properties and offering the opportunity to appreciate works of art creating new values.

- **Admission Fees** (including garden entrance fee): The admission fees depend on the exhibition. Please see our website for details.
- **Garden Entrance Fees** Adults 200 yen, College students (vocational students) 160 yen, High school students and Seniors (65 years old and over) 100 yen. (Free for junior high school students and younger.)
- **Opening Hours** 10:00 - 18:00 (Admission until 17:30)
However, on Nov. 6th, 13th, 20th, 21st, 27th, 28th, Dec. 4th, and 5th, opening hours are 10:00 - 20:00 (last admission 19:30)
- **Closed Days** Mondays (in case of a National Holiday, closed the next weekday), New Year Holidays

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Marimekko: Art of Printmaking -Beauty, Dream, Love**
Oct. 3rd (Sat.) - Dec. 20th (Sun.)
- ◆ **Noh theater in the garden**
Nov. 27th (Fri.), Nov. 28th (Sat.)
*For details, please refer to the website



Former Imperial Garden with a variety of garden styles

Shinjuku Gyoen National Garden 12

11 Naito-machi, Shinjuku-ku ☎03-3350-0151

Nationally designated important cultural property
"The Old Imperial Western-style Rest House"

Shinjuku Gyoen has its roots in 1590, when Kiyonari Naito, a vassal of the Tokugawa family, received a residence from Tokugawa Ieyasu. In 1872, to promote modern agriculture in Japan, the government established Naito Shinjuku Experimental Station. Then it became the Shinjuku Imperial Botanical Garden under the jurisdiction of the Ministry of the Imperial Household. In 1906, it became the Imperial Garden of Japan. After the war, it was opened to the public as "National Garden" with an area of 58.3 hectares and a circumference of 3.5 km, where we can enjoy various seasonal landscapes, including a variety of gardens like Formal Garden, Landscape Garden, and Japanese Traditional Garden, as well as spring cherry blossoms and autumn leaves.

- **Admission Fees** Adults 500 yen
Seniors (65 years old and over), Students 250 yen
Children (junior high school students, 15 and under) Free of charge
Annual Passport: Adults 2,000 yen, High school students 1,000 yen
*Student ID required
- **Opening Hours** Oct. 1 - Mar. 14, 9:00 - 16:30 (last admission: 16:00)
*Varies by season; see website for details
- **Closed Days** Mondays (in case of a National Holiday the next weekday)
New Year Holidays (Dec. 29 - Jan. 3)
*Open all days on Mar. 25 - Apr. 24 and Nov. 1 - Nov. 15

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Chrysanthemum Flower Beds Exhibition**
Nov. 1st (Sun.) - Nov. 15th (Sun.)
Venue: Japanese Traditional Garden Fee: Garden admission fee only
- ◆ **Orchid Exhibition**
Nov. 17th (Tue.) - Nov. 23rd (Mon. / National Holiday)
Venue: Greenhouse Fee: Garden admission fee only

*Alcoholic beverages and smoking are prohibited. Playing with toys and using sports equipment is allowed only in the Kids Area.





A relaxing garden filled
with a variety of plants

Tokyo National Museum 13

13-9 Ueno Park, Taito-ku ☎050-5541-8600 (Hello Dial)

A garden with beautiful cherry blossoms and fall foliage is hidden behind the Japanese Gallery (Honkan), the Museum's central building. The garden also boasts many rare plants and a pond surrounded by five historic tea houses. A Buddhist pagoda dedicated by Shogun Tokugawa Tsunayoshi (1646–1709), stone memorials, and garden lanterns add accents to the lush scenery. We invite you to explore the garden when the Museum is open to the public.

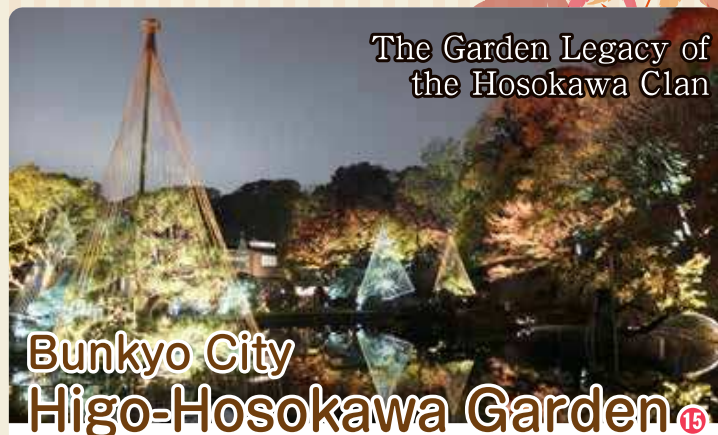
- **Admission Fees** A regular admission ticket is required to enter the garden.
Adults 1,000 yen, University students 500 yen
*Admission is free for: individuals with disabilities and one accompanying caregiver; high school students; those under 18 or over 70 years of age.
*Special exhibitions require separate tickets.
- **Opening Hours** 9:30 – 17:00 (see the Museum website for its opening hours)
- **Closed Days** Mondays (however, when Monday is a National Holiday, the museum is closed the following weekday instead); year-end and New Year holidays, with other temporary closures
*The garden may be closed or routes may be restricted due to weather or maintenance work.
*Please note that the tea houses may not be entered.

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **TOHAKU CHAKAN**
Opening hours: 10:00 – 16:30 (last order 16:00)
*Temporary closures and changes to opening hours may occur due to bad weather, etc.
 - ◆ **Special Exhibition Commemorating the Gift of the Uchiyama Susumu Collection**
Hiroshige: New Perspectives on Edo Japan
Sep. 29th (Tue.) – Dec. 20th (Sun.)
 - ◆ **Special Exhibition Celebrating the 700th Anniversary of the Temple's Founding**
Daitokuji: A Zen Temple Beyond Compare
Oct. 14th (Wed.) – Dec. 6th (Sun.)
- *See the Museum website for these events' details and the latest information.



For access and details ↓



The Garden Legacy of
the Hosokawa Clan

Bunkyo City Higo-Hosokawa Garden 15

1-1-22 Mejirodai, Bunkyo-ku ☎03-3941-2010

In the final years of the Edo period, this place was used as a suburban residence of Hosokawa Etchu no Kami, the feudal lord of Higo Kumamoto 540,000 koku. Utilizing the height difference of the natural plateau, the circuit-style garden around the pond has sloping forests and narrow streams with spring water so that you can see the varied landscape. Camellia sasanqua "Higo", one of the Six Traditional Flowers of Higo, blooms from November to December. Starting at the end of November, there will be a limited-time Autumn Leaves Light-up "Higo Akari" event. (See website for details.) Also, the Western and Japanese-style rooms in the building "Shouseikaku", which retains the appearance of the Taisho era, can be used as meeting rooms (admission fee/advance reservation required). The cafe "Tsubaki" on the first floor serves matcha green tea and sweets, and you can enjoy the tea ceremony while looking out at the garden.

- **Admission Fees** Free of charge
- **Opening Hours** Feb. – Oct. 9:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
Nov. – Jan. 9:00 – 16:30 (Admission until 16:00)
- **Closed Days** Dec. 28 – Jan. 4

EVENTS & SERVICES DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Autumn leaves Light-up – Higo akari** –
Nov. 20th (Fri.) – Nov. 29th (Sun.)
*Open until 20:00 (last admission: 19:30) Admission fees: 500 yen
- ★ **The tea ceremony discount service**
Nov. 14th (Sat.) – Dec. 6th (Sun.), 2026
*If you bring this pamphlet, you will receive a "tea discount service (100 yen off)" during the period.



For access and details ↓



A Japanese Garden in the Musashino
Forest, with a Bonsai Garden

Japanese Garden in Showa Kinen Park 14

3173 Midori-cho Tachikawa-shi
☎042-528-1751 (Automated)

Experience the beauty of the season's natural scenery with the verdant greens and bright Musashino Forest as a backdrop, at one of the largest post-war strolling garden in the Tokyo area. The garden features a pond at the center, the Kanfu-tei teahouse on the western shore, and the Seichi-ken rest building with a large window overlooking the pond to the south. Kanfu-tei is a single-story building with copper roof and multiple tea ceremony rooms where you can enjoy matcha and sweets. In this garden, you can also enjoy viewing 50 bonsai displays while asking questions to our expert staff.

- **Admission Fees** Adults 450 yen, Seniors (65 years old and over) 210 yen
Children (junior high school students, 15 and under) Free of charge
*Admission fee for the National Showa Kinen Park includes admission fee to the Japanese garden.
- **Opening Hours** 9:30 – 17:00 (Mar. – Oct.), 9:30 – 16:30 (Nov. – Feb.)
*The Japanese Garden closes 30 minutes before the park closes.
Please refer to the website for details as it varies depending on the season.
- **Closed Days** Dec. 31 – Jan. 1,
January's third Mon. to Fri.

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Autumn Leaves Festival**
Oct. 29th (Thu.) – Nov. 29th (Sun.) 9:30 – 21:00
- ◆ **Autumn Night Walk**
Oct. 29th (Thu.) – Nov. 29th (Sun.) Light-up time: 16:30 – 20:30
Night entry to the Japanese garden is subject to a fee.
Free admission to the Japanese garden on Oct. 29th (Thu.) and 30th (Fri.)



For access and details ↓



An Appreciation of ASAKURA's Philosophy

ASAKURA Museum of Sculpture, Taito 16

(Former ASAKURA Fumio Garden)

7-18-10 Yanaka, Taito-ku ☎03-3821-4549

National-designated Place of Scenic Beauty "Former ASAKURA Fumio Garden"
National-registered Tangible Cultural Property

ASAKURA Museum of Sculpture is the building that was a studio and residence of ASAKURA Fumio (1883~1964), a leading sculptor of modern Japan. ASAKURA designed and supervised the building which was completed in 1935. ASAKURA Fumio died in 1964. Since 1967, the deceased's family has opened the building to the public as the ASAKURA Sculpture Museum. In 1986, the building was handed over to the Taito-ku. In 2001 the building was registered as the tangible cultural heritage of the country. In 2008 the combination of the architecture and the garden (Goten-no-ike) was admitted for their value and artistic appreciation and the entire site has been designated as a national scenic spot as "Former ASAKURA Fumio Garden". Visitors can enjoy sculptures, architecture and the garden (Goten-no-ike).

- **Admission Fees** Adults 500 yen, Elementary, middle and high school students 250 yen
*Free admission for holders of disability certificates, rehabilitation certificates, mental disability certificates, specific disease medical treatment recipient certificates, and their caregivers.
*Take off your shoes and wear socks when entering the building.
- **Opening Hours** 9:30 – 16:30 (Admission until 16:00)
- **Closed Days** Mondays and Thursdays (in case of a National Holiday the next weekday)
Year-end and New Year holidays, the exhibition support period, etc.

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Special Exhibition ASAKURA ZOO 2026**
Jul. 18th (Sat.) – Dec. 27th (Sun.), 2026
Please note that scaffolding will be erected for construction during the exhibition period, which may obstruct views of the building's exterior and the garden (Goten-no-ike). Additionally, the facility may be temporarily closed during certain periods of the exhibition. See the Museum website or contact us by phone for details.



For access and details ↓

Beloved Gardens of Yasuda Zenjiro

Kyu-Yasuda Gardens 17

1-12-1 Yokoami, Sumida-ku
☎03-5608-6291

Tokyo Metropolitan Government-designated Place of Scenic Beauty

Kyu-Yasuda Gardens was built by Yasuda Zenjiro, founder of the Yasuda Industrial group, in 1894. It was designated as Metropolitan Place of Scenic Beauty in 1996. This garden is a strolling garden, with the central Shioiri Pond formerly fed by the Sumida River. The pond is now fed by artificial means, to restore it to its original appearance. With convenient access to JR and Toei Ryogoku Sta. and near the Kokugikan, the Edo Tokyo Museum, the Sumida Hokusai Museum, and other cultural facilities, we hope you will visit the gardens while sightseeing in Ryogoku.

■ Admission Fees	Free of charge
■ Opening Hours	9:00 – 18:00 (Apr. – Sep. 9:00 – 19:30)
■ Closed Days	Dec. 29 – Jan. 1

• You may not pass through the park due to maintenance work in the garden.



A Strolling Garden Built on the Former Okayama Daimyo Estate

Shinagawa City Ikedayama Park 18

5-4-35 Higashi-Gotanda, Shinagawa-ku ☎03-3447-4676

This small park served as part of the daimyo's residence. The park takes advantage of the hilly terrain on the edge of the Musashino Plateau and features a pond with a water level lower than its surroundings and an arched bridge at the top of the hill, a gourd-shaped pond at the foot of the hill, and a stroll garden around. Various wildflowers are planted in famous spots. Rhododendrons and azaleas line the slopes, and maple trees surround it, making it a place of relaxation throughout the four seasons.

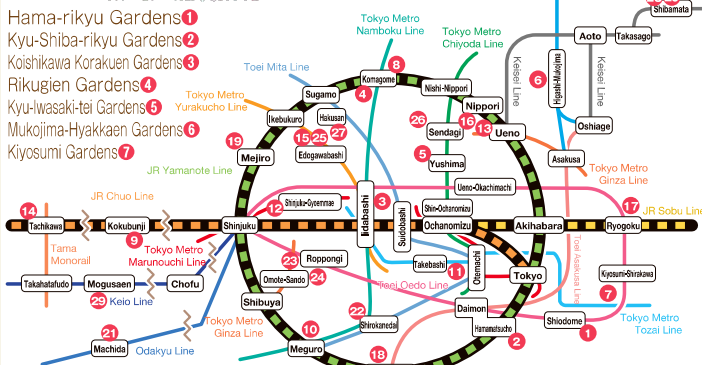
■ Admission Fees	Free of charge
■ Opening Hours	7:30 – 17:00 Summer (Jul. – Aug.) 7:30 – 18:00
■ Closed Days	Dec. 29 – Jan. 3



Shinagawa Tourism Association



Japanese Garden in Tokyo Access Map



- Hama-rikyu Gardens 1
- Kyu-Shiba-rikyu Gardens 2
- Koishikawa Korakuen Gardens 3
- Rikugien Gardens 4
- Kyu-Iwasaki-tei Gardens 5
- Mukojima-Hyakkaen Gardens 6
- Kiyosumi Gardens 7
- Kyu-Furukawa Gardens 8
- Tonogayato Gardens 9
- Tokyo Metropolitan Teien Art Museum 10
- The East Gardens of the Imperial Palace 11
- Shinjuku Gyoen National Garden 12
- Tokyo National Museum 13
- Japanese Garden in Showa Kinen Park 14
- Bunkyo City Higo-Hosokawa Garden 15
- ASA KURA Museum of Sculpture, Taito 16
- (Former ASAKURA Fumio Garden)
- Kyu-Yasuda Gardens 17
- Shinjuku City Ikedayama Park 18
- Toshima City Mejiro Garden 19
- Yamamoto-tei 20
- Yakushi-Ike Park 21
- Happo-en 22
- Nezu Museum 23
- Roppongi Hills Mohri Garden 24
- Hotel Chinzanso Tokyo 25
- The Former Kusuo Yasuda House and Garden 26
- Koishikawa Botanical Garden 27
- Sui-kei-en in Shibamata Taishakuten 28
- Keio Mogusaen 29

Useful Tickets

Toei 1 Day Pass



Adult: 700yen
Child: 350yen

Unlimited use of Toei subways, Tokyo Sakura Tram (Toden Arakawa Line) Toei buses, and Nippori-Toneri Liner for one day.

*Toei buses for the Tama area are also available. Toei Bus Koto 01 Line is not available.

1 Day Ticket for Toei Subway and Tokyo Metro



Adult: 1,100yen
Child: 550yen

Unlimited use of Toei subways and Tokyo Metro Lines for one day.

Tokyo Combination Ticket



Adult: 1,720yen
Child: 860yen

One-day unlimited rides on the Toei Subway, Toei Bus, Tokyo Sakura Tram (Toden Arakawa Line), Nippori-Toneri Liner, Tokyo Metro, and JR Lines (in the 23 wards of Tokyo).

*Toei buses for the Tama area are also available. Toei Bus Koto 01 Line is not available.

☆ You can receive discounts and special benefits by showing these tickets around Toei subways and Tokyo Metro Station. (Only valid on the date of use.)

☆ For more information, please check Guidebook Regarding One-day Ticket Benefits, Chikatoku (https://chikatoku.enjoytokyo.jp)

☆ Admission to gardens 1~9 will be 20% off by showing Tokyo Combination Ticket.

Feel the flow of quiet and peaceful time Another world of springs and water

Toshima City Mejiro Garden 19

3-20-18 Mejiro, Toshima-ku ☎03-5996-4810

This is a "pond-spring-excursion-style garden" – a stroll garden with a large pond at its center, designed by leading Japanese landscape architect Kunie Ito and completed in 1990. The garden embodies the traditional Japanese sense of natural beauty. The artificial hills surrounding the pond, the waterfalls, and the rise and fall of the land showcase a wealth of different environments, and allow full enjoyment of flowers and trees regardless of the seasons. In the Sekicho-an building, related to the Akai Tori children's magazine, you can enjoy tea ceremonies and a variety of performances.



■ Admission Fees	Free of charge (Light-up admission fee required)
■ Opening Hours	9:00 – 17:00 During summer (Jul. – Aug.) 9:00 – 19:00
■ Closed Days	2nd and 4th Mondays (in case of a National Holiday the next weekday) Dec. 29 – Jan. 3

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ Garden Autumn Leaves Light-up
Nov. 21st (Sat.) – Dec. 6th (Sun.) 17:30 – 21:00 (Last admission: 20:30)
Admission Fees: 500 yen (Junior high school students and younger must be accompanied by a parent or guardian) Primary school students: 300 yen; Preschool children: Free of charge
- ◆ Garden Autumn Leaves Light-up Pre-opening Special Day for Photographers
Nov. 20th (Fri.) 17:30~21:00 (Last admission: 20:30)
100 people (First-come, first-served, pre-registration required. Junior high school students and younger must be accompanied by a parent or guardian) / Admission / Participation Fees: 1,000 yen

For access and details.



Remains of the Shoin Garden
from the Early Showa period

Yamamoto-tei 20

7-19-32 Shibamata, Katsushika-ku
☎03-3657-8577

Katsushika ward registered Tangible Cultural Property "Yamamoto-Tei Gardens",
Tokyo Metropolitan Government-selected Historic Place "Katsushika-ku Yamamoto-Tei"

With an area of approximately 892 square meters, is a typical Shoin garden that features a path around a pond and the waterfall cascades from the lush shrubbery and artificial hill. The garden preserves the style that was popular at the beginning of the Showa period, which is a unique example these days. The waterfall is located in the farthest place inside the pond, giving the pond an impression of being larger and creating a pleasant sound of the waterfall. Also, as a technique to show the surface of the pond wider, coves have been placed on all sides.

- **Admission Fees** Adults 100 yen (Free admission for junior high school students or younger children and disability certificate holders)
- **Opening Hours** 9:00 – 17:00
- **Closed Days** 3rd Tuesday (in case of a National Holiday the next weekday)
In December 3rd Tuesday – Thursday

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Koto performance**
Nov. 8th, 15th, 29th, Dec. 6th, 13th, 20th (all Sundays) 13:00 – 14:00 (planned)
- ◆ **Japanese Melodies Played on Gypsy Guitar**
Nov. 14th (Sat.) 13:30 – 14:00 and 14:30 – 15:00
Japanese songs, film music and more played on the gypsy guitar.
- ◆ **Tea room tour & playing with origami**
Nov. 7th (Sat.), Dec. 12th (Sat.) 13:30 – 15:30
If you order refreshments between 13:00 and 14:40 on the day of the event, you can tour the tea room.
- ◆ **Guitar elegant melodies**
Nov. 21st (Sat.), Dec. 19th (Sat.) 13:30 – 14:00 and 14:30 – 15:00
Classical music with a focus on the Baroque repertoire played on the classical guitar.

For access and details ↓



A pond-based strolling garden that has
existed since the Edo period

Happo-en 22

1-1-1 Shirokanedai, Minato-ku ☎0570-064-128 (main number)

Inside this garden, which covers an area of about 33,058m², you will find bonsai trees that are over 500 years old, a pond filled with Nishikigoi carp, and a reconstructed tea house from the Meiji era. The autumn leaves surrounding the pond create a magnificent sight when they reflect on the water's surface. Visitors can enjoy a leisurely stroll through the garden and escape to this urban oasis.

- **Admission Fees** Free of charge
- **Opening Hours** *Depends on banquet conditions
- **Closed Days** Year-end and New Year holidays, Summer holiday period



For access and details ↓



A Forest of the Four Seasons
at Machida Yakushi-Ike Park
Yakushi-Ike Pond

Yakushi-Ike Park 21

3270 Nozuta-machi, Machida-shi
☎042-860-5117 (Designated administrator: NESTMachida)

Tokyo Metropolitan Government-designated Place of Scenic Beauty "Former Garden of Fukuoji-Temple; Yakushi-Ike"

Yakushi-Ike Park was listed in 1982 as one of the Tokyo's Top 100 Views, and designated as a Metropolitan Place of Scenic Beauty in 1998. This is an iconic park in Machida City, selected in 2007 as one of Japan's Top 100 Historical Parks. The central pond in the park is surrounded by plum, camellia, cherry, and maple trees, as well as flowers like irises, Oga lotuses, wisteria, and hydrangeas. Visitors can enjoy vibrant seasonal colors year-round. There are also two historic houses from the Edo period, the former Nagai House and the Ogino House, offering a glimpse into the life at the time.

- **Admission Fees** Free of charge
- **Opening Hours** June – August: 6:00 – 19:00 September – May: 7:00 – 18:00
*Please check for details on the website as the opening hours may change depending on seasons/events.
- **Closed Days** Open year-round

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Morning Market at Yakushi-Ike Pond**
The 4th Sun. of every month, 8:00 – 9:00
- ◆ **Autumn Leaves Festival**
Oct. 31st (Sat.) – Nov. 29th (Sun.)
- ◆ **Yakushi-Ike Park Yoga**
Oct. 14th (Wed.), Oct. 18th (Sun.), Nov. 11th (Wed.), Nov. 29th (Sun.) 9:30 – 10:30
A reservation is required. Please visit the Yakushi-Ike West Garden website for details/reservation or contact Yakushi-Ike West Garden TEL:042-851-8942

For access and details ↓



A 17,000m² Oasis in the Heart of Tokyo

Nezu Museum 23

6-5-1 Minami-Aoyama, Minato-ku
☎03-3400-2536

Nezu Museum was opened in 1941 following the last wishes of Nezu Kaichirō Sr., a businessman who served as President of Tobu Railway Co. The museum's collection of 7,600 Japanese and East Asian pre-modern works of art includes 7 National Treasures and 93 Important Cultural Properties. Six exhibitions of different theme and genre are held annually. The combination of 17,000m² verdant Japanese garden and buildings designed by Kuma Kengo creates uniquely serene atmosphere at the center of Tokyo. After exploring the artworks, you can enjoy attractive scenery of the season in the garden such as irises in early summer and autumn leaves.

- **Admission Fees** Adults from 1400 yen, Students from 600 yen
(Admission to the garden is restricted to museum visitors.)
*Online reservation is required. (Fees vary depending on the exhibition.)
- **Opening Hours** 10:00 – 17:00 (Admission until 16:30)
*Online reservation is required. (Fees vary depending on the exhibition.)
- **Closed Days** Mondays (in case of a National Holiday the following weekday), during exhibit replacement, and New Year Holidays.
*During the exhibition period, the entire facility, including the garden, will be closed from Nov. 24th to Dec. 4th.

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ **Special Exhibition "Bugaku Costumes" Now Open**
Until Nov. 23rd (Mon. / National Holiday)
Savor the beauty of costumes, which adorned the traditional Japanese music and dance for centuries.
- ◆ **Museum Collection Exhibition: "Carved Lacquer"**
Opens on Dec. 5th (Sat.)
Enjoy East Asian lacquerwares made by "carving" technique.

For access and details ↓



A Japanese Garden Highlighting Modern Art & Architecture

Roppongi Hills Mohri Garden ²⁴

6-chome Roppongi, Minato-ku ☎03-6406-6000

"General Nogi's birthplace", designated as a historic place in 1919 (currently designated as Historic Place of Tokyo Prefecture)

"Remains of Mohri Kai-no-kami's Residence", designated as Historic Place by Tokyo Metropolitan Government in 1943

The Mohri Garden was built on the site where the Mohri Family, who assumed the role of feudal lord for generations, had their mansion and garden during the Edo period. Traces of the original estate remain, and several pieces of modern art are placed throughout the garden. Together with the modern architecture of Roppongi Hills, the scenery is a special fusion of the traditional and modern. The killifish swimming in Mohri Pond in the center of the park are descended from those born on the space shuttle in 1994. Spot-billed ducks visit the pond every spring. We hope you will feel a new history is beginning.

■ Admission Fees	Free of charge
■ Opening Hours	7:00 – 23:00
■ Closed Days	Open Year-Round

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ Illumination
From Late November to December

For access and details ↓



A Taisho & Showa Era Garden of the historic building

The Former Kusuo Yasuda House and Garden ²⁶

5-20-18 Sendagi, Bunkyo-ku ☎03-3822-2699 (only on Wednesday and Saturday)

Tokyo Metropolitan Government-designated Place of Scenic Beauty "The Former Kusuo Yasuda House and Garden"

The house was built in 1919 for Yoshisaburo Fujita, a leading businessman and founder of Toshimaen Amusement Park. Zenshiro Yasuda bought it after the Great Kanto Earthquake. Kusuo Yasuda, Zenshiro's eldest son, lived here until his death in 1995. Because of the zigzagging house plan, you can enjoy the landscape in different ways from every room. Take a look at the garden and mansion that each of the volunteers takes care of.

■ Admission Fees	Adults 700 yen, Junior high and high school students 200 yen Free of charge for elementary school students and under *Admission fees may change during the event.
■ Opening Hours	10:30 – 16:00 (Admission until 15:30) Open only on Wed. and Sat. (Closed on Mon., Tue., Thu., Fri. and Sun.)
■ Closed Days	Sun., Mon., Tue., Thu., Fri. Open only on Wed. and Sat. (Closed on Dec. 24th – Jan. 8th)

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ Opening of garden paths
Weds. and Sats. from Nov. 25th (Wed.) to Dec. 12th (Sat.)
*The garden is designed to be viewed from inside the residence. However, the garden paths will be specially made available to the public.
*Please note that the garden paths may be closed depending on the weather.

For access and details ↓



Open your heart to the beauty of the Japanese seasons

Hotel Chinzanso Tokyo ²⁵

2-10-8 Sekiguchi, Bunkyo-ku ☎03-3943-1111 (Operator)

National-Registered Tangible Cultural Property "Three-Story Pagoda"
National-Registered Tangible Cultural Property "Tea House Zangetsu"

The gardens of Hotel Chinzanso Tokyo boast a refreshing natural beauty crossed by streams flowing in from the Chichibu Mountains, and are populated by local flora and fauna. The hilly terrain is home to a chinquapin oak tree estimated to be over 500 years old, as well as 2,300 camellia trees across some 100 species. This urban oasis reflects the colors of the seasons, with billowing cherry blossoms in spring and red autumn leaves. In early summer, dancing fireflies light up the night. In the garden, you can experience one of the largest foggy garden productions in Japan, "Sea of Clouds in Tokyo", which is not only relaxing but also breathtaking. The stone and wooden structures dotting the grounds, including tea houses, a pagoda, and stone sculptures, express its rich history.



■ Admission Fees	Hotel Guests Only
■ Opening Hours	6:00 – 23:00
■ Closed Days	Open Year-Round

EVENTS DURING THE CAMPAIGN PERIOD

- ◆ Tokyo Sea of Clouds — YAKUMO —
Appears at 40 minutes past every hour from 9:00 to 21:00

For access and details ↓



The Shogunate's Medical Garden, Given to the University of Tokyo

Koishikawa Botanical Garden ²⁷

3-7-1 Hakusan, Bunkyo-ku

National-designated Historic Site and Place of Scenic Beauty "Koishikawa Botanical Garden"

The University of Tokyo's attached botanical garden, now used for botanical research, was once the medicinal garden used by the Tokugawa Shogunate. With 16 hectares of green space, including glasshouses, systematic gardens, plateaus, slopes, lowlands and ponds, the botanical garden hosts over 4000 species of wild plants. With a Japanese style garden, the well of the former hospital, the ginkgo trees from which spermatozooids were discovered, the apple of Newton and other exhibits, the Koishikawa Botanical Garden showcase their long history and tradition.

■ Admission Fees	Adults (High school students and over) 500 yen Children (Primary and junior high school students) 150 yen
■ Opening Hours	9:00 – 16:30 (Admission until 16:00)
■ Closed Days	Mondays (in case of a National Holiday the next weekday)

For access and details ↓

